

みなさんこんにちは。ウィスコンシンは既に東京の真冬よりも寒い毎日ですが、元気に過ごしています。みなさんはお変わりなくお過ごしでしょうか。ここに到着してからあと1週間ほどで4か月になろうとしています。未だに私が日本語を全く話さずにこの人と関係を築いてきたことが信じられません。不思議なことに英語を話しているという実感が日々消えていっています。この4か月は決して楽しいことばかりではなく、今も何も不安がないことはありませんが、得られたものは大きいことを感じています。

さて、今月の最も大きな行事は Thanksgiving(感謝祭)でした。アメリカの一般的な Thanksgiving のご飯は、七面鳥、マッシュポテト、スタッフィングなどです。学校でも給食として出るくらいみんなが食べるようです。私の学校では Term1 と Term2 の間の1週間の休みが Thanksgiving の時期だったのでホストファミリーの帰省に一緒に行くことになりました。日本にいるときも他の人の家族の集まりに行ったことがなかったので居心地は悪くなるだろうと予想していましたが、みんなが温かく迎えてくれたおかげでとても楽しいものとなりました。クリスマスまであと数週間ですが、きっと楽しくなると思います。私のホストファミリーは Hmong という民族出身で、アメリカの一般家庭とは少し違う習慣があります。家の中では英語以外にも Hmong が飛び交っています。この1週間の休暇中に Hmong New Year というイベントに連れて行ってもらいました。アメリカに来てからこんなにたくさんアジア系の人たちを見たことがないくらい大勢の人でにぎわっていました。自分の写真は載せられないのですが、伝統衣装も着せてもらってとてもいい思い出になりました。日本ではまだマスクなしで、一つの場所に収まりきれないほどの人がいることは想像しがたいですが、これもまたアメリカでの日常です。

まさに多国籍国家、アメリカで、家によって習慣も生活スタイルもなにかも違うのだと感じることが多々あります。この留学を通してホストファミリーのルーツである文化とアメリカの学校や友達の家の様子を合わせて学べるという点において、私はとても良い機会をもらえたと思っています！

さらに、11月はミュージカルの練習が始まった月でもありました。人生でも数えるほどしか受けたことのないオーディションを受けて、小さい役ですが参加することに決まりました。人前で一人で歌ったことも今までなかったのに、その場にいた友達にはたくさん応援してもらったり褒めてもらったりして、自信が付きました。アメリカのそういうところが一番日本とは違う好きなところ。これから2月の本番までたくさん練習して、いいものを作り上げたいです。

1学期の終わりには、日本でいう期末テストやプロジェクトがありましたが、それも無事に終わり、今は2学期の Week2 です。少し難易度を上げた授業なので大変な面も大きいですが、その分英語が上達していると信じて毎日勉強を継続していきたいです。また今の最低気温ですら氷点下なのに、さらに気温が下がるそうなので体調に気を付けたいと思います。日本も寒くなってくる時期ですね。みなさんもお体ご自愛ください。

次世代リーダー育成道場10期生、白鷗高校14期生 Y.K